

# 「危機管理対応情報共有技術による減災対策」

## 第3回 シンポジウム

主催：文部科学省・独立行政法人防災科学技術研究所

平成16年7月に開始しました文部科学省科学技術振興調整費重要課題解決型研究「危機管理対応情報共有技術による減災対策」は、本年3月をもって3カ年の研究期間を終了します。新潟県見附市ならびに愛知県豊橋市を実証フィールドとした研究成果の実証実験を無事終えることができ、情報共有プラットフォームに高い評価をいただきました。つきましては、3カ年の研究成果を、多くの皆様にご紹介する機会として、第3回シンポジウムを企画しましたので、奮って参加いただきますよう、お願い申し上げます。



### プログラム

#### ＜午前の部＞

- 10:00～10:05 挨拶（文部科学省あるいは科学技術振興機構）  
10:05～10:15 研究成果の概要報告（防災科学技術研究所）  
10:15～12:00 研究成果発表  
+ 減災情報共有プラットフォームの開発（産総研、防災科研）  
+ 災害情報の標準化に関する研究（防災科研、東京大学）  
+ 共有化のバックボーンとなる空間データの整備方法に関する開発（建築研究所）  
+ ライフライン事業体との情報共有（防災科学技術研究所）  
+ 住民参加による災害情報収集技術（工学院大学、消防庁）

—— 昼食休憩 ——

#### ＜午後の部＞

- 13:15～14:00 開発成果のデモンストレーション  
+ 共有情報の活用による減災の研究（消防庁、東京大学、工学院大学、豊橋技科大、産総研、安全・安心マイプラン、三菱重工業）  
14:00～14:50 実証実験の報告  
+ 見附市実証実験の報告（防災科学技術研究所）  
+ 豊橋市実証実験の報告（工学院大学）
- 休憩 ——
- 15:00～16:25 研究成果の実用化に向けて（実証フィールドの地方自治体、研究運営委員、研究参画者によるディスカッション）  
16:25～16:30 まとめと今後の展開（防災科学技術研究所）  
16:30～16:35 挨拶（研究代表者）

※プログラムの内容、順序については、変更されることがあります。

**日時** 平成19年2月21日(水)  
10:00～16:35

**場所** 品川イーストワンタワー（品川駅港南口）  
21階 大会議室  
徒歩1分

❖ 参加申込み：氏名、所属を明記の上、E-Mailにてお願いします。  
（独）防災科学技術研究所 川崎ラボラトリー 担当：碓井 usui@kedm.bosai.go.jp

❖ お問い合わせ：TEL(044)223-2430  
<http://www.kedm.bosai.go.jp/japanese/index.html>

